

## スパイダープラス、BPOサービス提供を本格強化 ～蓄積したデータをAI活用で高効率に、顧客対応スピードも加速～

スパイダープラス株式会社（代表取締役CEO：伊藤 謙自、本社：東京都豊島区、以下「スパイダープラス」）は、BPO（ビジネス・プロセス・アウトソーシング）サービスの提供を本格的に強化することを発表いたします。

BPOサービスにはAI inside 株式会社（代表取締役社長CEO：渡久地 択、本社：東京都渋谷区、以下「AI inside」）が提供する「Learning Center」を活用し、10年以上にわたる建設ICT事業で蓄積した知見を高効率なサービス展開に昇華させ、顧客企業対応スピードの加速も可能になりました。



### ■背景

スパイダープラスは、建設・メンテナンス業向け図面、現場管理アプリ「SPIDERPLUS」を10年以上にわたって提供してまいりました。図面データを土台とし、現場の情報をアプリ1つに集約し、検査実施からレポートまでをオールインワンで済む働き方を実現してきた一方、顧客との関わり合いの中で「SPIDERPLUS」の外側にある段取り削減に課題を感じておりました。限りある人的リソースで対応するには技術活用による高効率化が不可欠です。AI inside が提供する「Learning Center」はプログラミングなどの専門知識を必要とせず、エンジニアでなくともAI開発が可能となるため、このたびの採用に至りました。以後、AI開発・運用を内製化し、BPOサービスを展開してまいります。

スパイダープラスでは、現場の課題に沿ったサービスの提供を高いレベルで継続するため、多方面と手を組み、機能の開発や新規技術との連携をこれまで以上に進め、あらゆる仕事のスマート化に貢献してまいります。

**【SPIDERPLUSとは】**

現場作業の中で抱いたふとした疑問から、たくさんの紙や持ち帰り仕事の多い現場にITの力を投入することを思い立ち、自社で開発したアプリ『SPIDERPLUS(スパイダープラス)』を提供開始。2021年7月現在、日本全国1,000社超で導入されています。現場生まれのサービスだからこそ、日々の仕事をITの力でラクにするお手伝いを実現いたします。

- 特長1：クラウドで会社や事務所メンバーと簡単に進捗・情報共有
- 特長2：現場にもっていくのはタブレットだけ！現場と事務所の往復を大幅削減
- 特長3：デジタル図面に写真添付、検査記録も簡単にでき多くの事務作業を現場で完結
- 特長4：電子小黒板機能を標準装備、簡単に編集可能
- 特長5：1クリックで記録帳票が作成可能
- 特長6：1日あたり1時間以上の業務効率化を可能（※導入顧客への調査による）

**【本件に関するお問い合わせ】**

スパイダープラス株式会社 コーポレートブランディング室  
cb\_pr@spiderplus.co.jp